

6月定例会

平成十五年度一般会計補正予算など 十五議案を原案どおり可決

平成十五年第三回(六月)定例会は六月十日に招集され、六月二十六日までの十七日の会期で開催されました。

本定例会では、三億二千二百六十七万七千円を増額し総額を二百九十二億六千二百三十二万八千円とする平成十五年度一般会計補正予算案や、手数料条例の一部を改正する条例の制定など、十五議案が提出され、すべて原案どおり可決されました。

また請願二件、議員からの意見書二件、陳情・要望が二件提出され、請願一件を継続審査に、陳情・要望は委員会へ送付したほか、いずれも原案どおり可決されました。

人事案件 1件

筑紫公平委員会委員の選任
熊本勝久氏の任期満了に伴い、尾木信芳氏を選任。 「同意」

条例の改正 3件

春日市手数料条例の一部を改正する条例の制定 「原案可決」

住民基本台帳法の一部改正に伴い、住民票の写しの広域交付及び住民基本台帳カードの交付が開始されることに伴い、これらの事務に係る手数料について定めるもの。

春日市都市公園条例の一部を改正する条例の制定 「原案可決」

西小前緑地部分を含む歩道の改良工事に伴い、同緑地を廃止するとともに、通学児童等の安

補正予算 3件

平成十五年度一般会計(第1号) 「原案可決」

「増額」二億一、一六、一七、七千円

「総額」

二九、二億六、一三、三、八千円

側溝整備事業費、道路維持補修費の増額など。

平成十五年度老人保健医療事業特別会計(第1号) 「原案可決」

報告案件 6件

平成十四年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書 「受理」

大土居下の原線整備事業等が年度内に完了する見込みがなかったため、当該予算を翌年度に繰り越したため、報告するもの。

平成十四年度国民健康保険事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書 「受理」

電算システム改修業務が年度内に完了する見込みがなかったため、当該予算を翌年度に繰り越したため、報告するもの。

平成十四年度老人保健医療事業

請願 2件

性同一性障害を抱える人が普通に暮らせる社会を実現することに関する請願 「採択」

(主旨)

性同一性障害とは、心の性と体の性が一致せず、その食い違いに苦しむ状態をいい、戸籍と

「総額」

一、二億六、七三七万九千円

福岡外環状道路関連汚水枝線築造費の増額など。

その他の案件 2件

市道路線の認定 「承認」

第一一四四号路線ほか十二路線。

(仮称)博多南駅前ビルの区域外設置に関する協議 「原案可決」

那珂川町が春日市の区域内にわたって(仮称)博多南駅前ビルを設置することについて、那珂川町と協議するため、市議会の議決を求めるもの。

報告案件 6件

平成十四年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書 「受理」

大土居下の原線整備事業等が年度内に完了する見込みがなかったため、当該予算を翌年度に繰り越したため、報告するもの。

平成十四年度国民健康保険事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書 「受理」

電算システム改修業務が年度内に完了する見込みがなかったため、当該予算を翌年度に繰り越したため、報告するもの。

平成十四年度老人保健医療事業

請願 2件

性同一性障害を抱える人が普通に暮らせる社会を実現することに関する請願 「採択」

(主旨)

性同一性障害とは、心の性と体の性が一致せず、その食い違いに苦しむ状態をいい、戸籍と

異なる性で生活する性同一性障害の当事者に対し、早急に必要な法の制定と社会環境の整備を求めるもの。

国立病院の独立行政法人化にあたり、賃金職員の雇用継承と医療・看護体制の拡充、院内保育所の継続に関する請願

(主目)

国立病院の独立行政法人移行にあたり、国立病院が地域住民の医療により一層貢献できる病院となるよう、地元自治体として政府・厚生労働省はじめ関係機関に意見書を提出するよう請願するもの。

意見書 3件

市議会は、次の議員提出の意見書三件を可決しました。可決した意見書は政府関係機関に送付しました。

義務教育費国庫負担制度の堅持と教育予算の拡充を求める意見書 「原案可決」

(要旨)

全国的な教育水準の維持・向上のため義務教育費国庫負担制度を現行どおり堅持するとともに、二〇〇四年度の教育予算を拡充するよう強く要請するもの。

出資法の上限金利引き下げ・ヤミ金融対策法の制定を求める意見書 「原案可決」

(要旨)

本年六月に到来する出資法の上限金利の見直し時期に合わせ、同法の上限金利を利息制限法の制限金利まで引き下げるとともに、ヤミ金融業者を根絶するため、違法な取り立て・出資法違反の高金利に対する刑事罰の強化等を骨子とする立法措置を速やかに講じるよう強く要請するもの。

性同一性障害を抱える人々が普通に暮らせる社会環境の整備を求める意見書 「原案可決」

(要旨)

戸籍と異なる性で生活する性同一性障害を抱える人々のために、戸籍の性別の変更を可能とする法律の制定、性同一性障害の治療に対する健康保険の適用および診断、治療が可能な医療機関の拡充など、法の制定と社会環境の整備を早急に求めるもの。

陳情・要望等 2件

市議会は、次の陳情及び要望等を所管の常任委員会に送付しました。

出資法の上限金利の引き下げ・ヤミ金融対策法の制定を求める意見書提出についての陳情 「総務委員会に送付」

精神障害者福祉の基盤整備に関する要望について 「厚生委員会に送付」

臨時会の報告

第四回臨時会

平成十五年第四回臨時会が、七月二十九日に開催されました。本臨時会では、三議案が提出され、すべて原案どおり可決しました。

工事請負契約の締結(仮称) 春日市子育て支援複合施設新築工事建築本體工事) 「同意」

《契約業者》

照栄・西村特定建設工事共同

企業体

《契約金額》

三億八、二二〇万円

工事請負契約の締結(仮称)

春日市子育て支援複合施設新築

工事電気空調設備工事) 「同意」

《契約業者》

九電工・第一電建特定建設工

事共同企業体

《契約金額》

一億七、二二〇万円

春日原駅前線道路整備事業に関する調査特別委員会の設置

「原案可決」

春日原駅前線道路整備事業について、適切な事業が履行され

たかを検証するために、議長を除く議員二十一名による調査特別委員会を設置するもの。

委員会では、委員長に村山正美議員、副委員長に武末哲治議員を選出しました。

議決結果(賛否が分かれた案件)

その他の案件については全員賛成で可決されました。

Table with 7 columns: 議決結果, みらい, 創政会, 公明党, かが21, 日本共産党. Rows include: 平成15年第3回(6月)定例会名, 春日市手数料条例の一部を改正する条例の制定について, 平成15年度春日市一般会計補正予算(第1号)について, 義務教育費国庫負担制度の堅持と教育予算の拡充を求める意見書について.

各会派の所属議員の党派は次のとおり
みらい【無所属】
創政会【無所属】
公明党【公明党】
かが21【無所属 社民党】
日本共産党【日本共産党】

欠は欠席 賛成 反対
友 英司議員(創政会)は議長職のため、表決権はありません。